

キラリ 熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

全国中学校体育大会陸上男子走り高跳びで全国3位!



花園中学校3年

くわないつき
桑名樹さん

挑戦してこそ味わえる最高の達成感

「運動することが大好きです。」と爽やかに話す桑名さんは、中学校で陸上部に入学し、1年生の終わりごろから走り高跳びに挑戦。それ以来、地道なトレーニングを重ねながら着々と力を伸ばし、この夏の全国大会で3位という素晴らしい成績を収めました。

競技の魅力について、「走り高跳びは、紙一重の差で記録が変化する競技。だからこそ、思い通りに跳べた時は『よっしゃー!』と叫びたい達成感が味わえるんです。」と語ってくれました。

また、今回の全国大会で3位に決まった時の気持ちを伺うと、「まずは、自分に合った食事を作ってくれるなど、いつもサポートしてくれる両親への感謝の気持ちが湧きました。それから、指導者



▲全国中学校体育大会で試技に臨む桑名さん

の先生への感謝です。試合当日も、競技の合間に『できるよ。跳べるから大丈夫。』と励まし続けてくださったおかげで、集中力を切らすことなく、落ち着いて跳べました。その応援や日ごろの指導に、結果で応えることができ良かったです。」と、桑名さんの人柄が感じられる、周囲への感謝にあふれた言葉が返って来ました。

『高校ではインターハイを目指したい』と、これからも競技を続ける予定の桑名さんに将来の目標を伺うと、「世界で活躍する選手になりたいです」と、言葉に力がこもりました。

未来に向かって、1回1回の競技に集中力を注ぎ高みを目指す、桑名さんの挑戦はこれからも続きます。

男女共同参画 情報コーナー

ともに認め合い 支え合う 元気と笑顔で参画するまち ふかや

図人権政策課 ☎574 - 6643

『誰か』のこと じゃない。～性の多様性への理解を深めよう～PARTV

『LGBT理解増進法』が施行されました

6月23日に『性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律（LGBT理解増進法）』が施行されました。

この法律は、性的指向※1及びジェンダーアイデンティティ※2の多様性に関する国民の理解が必ずしも十分でないことから、性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に寛容な社会を実現することを目的に制定されました。

※1 性的指向：恋愛感情または性的感情の対象となる性別についての指向
※2 ジェンダーアイデンティティ…自己の属する性別についての認識に関するその同一性の有無または程度に係る意識

実施しました! 性の多様性に関する研修会

8月10日に、昨年に引き続き、事業所および市民を対象に研修会を実施しました。

参加者へのアンケートでは、『細かく理解できた』、『企業での取り組みについて具体的な方法や注意点について学ぶことができた』などの感想が寄せられました。

今後も継続して実施していきますので、ぜひご参加ください。

参加事業所

特別養護老人ホームあかつき、THN(株)、パーカーアサヒ(株)、(有)双葉

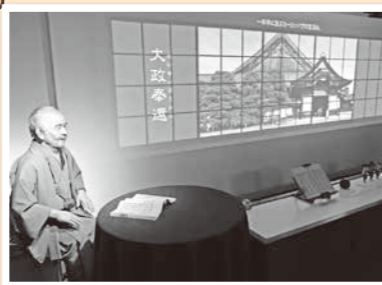
ふっかちゃんの日常から 深谷が見えてくる

ふっか 散歩

122 旧渋沢邸『中の家』



みんなは、8月にリニューアルオープンした、渋沢栄一翁の生地にある『中の家』には、もう行ったかな? 主屋の真っ白な『しっくい』が、青空に映えるねえ。今までは入れなかった建物の中は、どんなふうになっているのかなあ。さっそく入ってみよう!



▲1階では渋沢栄一翁のアンドロイドが、思い出話をしてくれるよ。栄一翁も、深谷に帰って来た時は『中の家』で寝泊まりしていたんだって。『栄一翁おかえりなさい!』



▲玄関を入ると、かまどのセットがあったよ。これは、大河ドラマ『青天を衝け』のドラマ館で使用していたセットなんだって!ほかに、『いろり』や『研究小屋』のセットがあったよ。

▼2階に上がって天井を見上げてみたよ。立派な梁に圧倒されちゃうなあ〜。



ふっかちゃんの つぶやき

10月28日(土)に緑の王国で『第15回森の音楽祭』を開催するよY(0≧ω≦0)Y 自然の中で素敵な音楽聴くのはきっと最高だねえ☆



心の広場

幡羅小学校3年(現4年) 永友 佑奈さん



言っている言葉とわるい言葉

わたしたちの生活の中には、口に出して言っている言葉と悪い言葉があるとわたしは思います。

まず、言っている言葉とはどのような言葉なのかを考えてみました。

1つ目は、相手をほめる言葉です。ほめる言葉は、相手がとてもいい気持ちになります。そして、ほめた人とほめられた人の仲も深めることができます。

2つ目は、感しゃをつたえる言葉です。「ありがとう。」などの感しゃの言葉は、言われていやな気持ちになる人はいません。

次に、言っている言葉とはどのような言葉なのかを考えました。

わたしは、悪口だと思いました。悪口を言われた人は、心に大きなきずができてしまいます。心のきずは、小さなものでもなかなかおきません。悪口を言ってしまった人はすぐにわすれてしまうかもしれません。しかし、言われて

しまった人は、ずっと心にのこってしまいます。

しかし、悪口を言ってしまった人もこうかいすることがあります。

「なんで、あの時に悪口を言っちゃったんだろう。」

と悪口を言ってしまった人もいい気持ちにはなりません。

わたしは、言っている言葉も言っている言葉も言われた人が、いい気持ちやいやな気持ちになるだけではなく、言ってしまった人も、いい気持ちやいやな気持ちになってしまうと思います。

だから、口に出して何かを相手に言うとき、言っている言葉なのかをしっかりと考えて言おうと思います。

そして、みんなが気持ちよく、けんかやいじめなどの言葉をつかったぼう力がなくなってほしいと思います。

ぜひみなさんも、言った人も言われた人もいい気持ちになるような言葉をさがしてつかってみてください。



【お詫びと訂正】9月号の『心の広場』掲載者の氏名表記に誤りがありました。正しくは下記のとおりです。お詫びして訂正します。 誤：小淵奈美さん 正：小淵菜美さん